

## 十六銀行がクラウド型マニュアル作成ツールの紹介を開始 ～地域企業への『Teachme Biz』提供を通して、地域の生産性向上を実現～

国内外の約1,800社が有償利用するクラウド型マニュアル作成・共有プラットフォーム『Teachme Biz』<sup>ティーチミー・ビズ</sup>を提供する株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木悟史）は、株式会社十六銀行（本店：岐阜市神田町、取締役頭取：村瀬幸雄）とビジネスマッチング契約を締結いたしました。これにより十六銀行とスタディストは、同行が基盤とする地域企業への『Teachme Biz』提供で連携することが可能となり、生産性の向上や人材不足の課題解決に貢献いたします。同行は2018年3月5日より地元企業に対して『Teachme Biz』とのビジネスマッチングを開始いたします。

### ■業務提携の背景

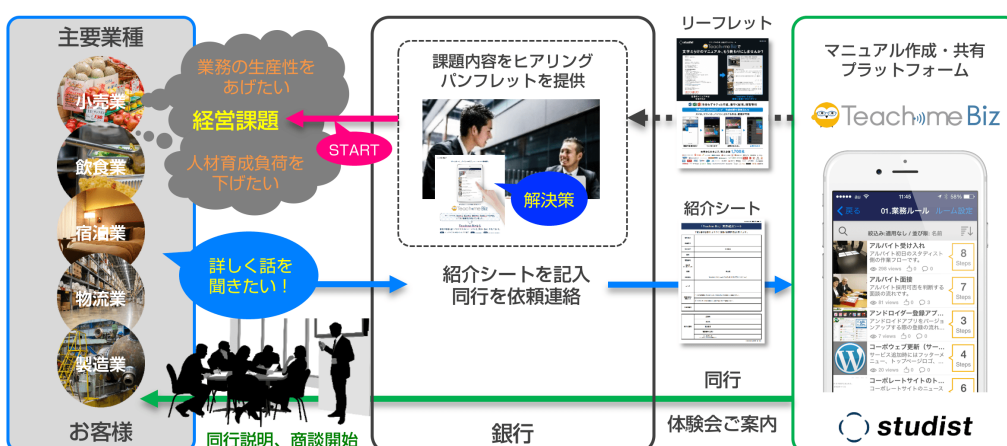
近年、全国的に外国人労働者が増加しており、2017年10月末時点で約128万人と、届け出の義務化以来、過去最高人数を更新しています（※1）。製造業の事業所が集中する岐阜県、愛知県内においても同様で、2017年10月末時点で、岐阜県では27,771人（前年同期比10.6%増）、愛知県では129,155人（前年同期比16.6%増）と、過去最高人数を更新しています。それに伴い人材育成に課題を抱える企業も多く、『Teachme Biz』へのニーズが高まっています。一方で、東京の企業であるスタディストが提供するサービスについての情報は、首都圏以外の地方ではなかなか得ることができず、導入以前に

『Teachme Biz』がどのようなサービスなのか知られていないという課題がありました。今回、十六銀行が『Teachme Biz』の紹介を行うことで、岐阜県や愛知県内でも導入しやすいサービスとなりました。

※1：厚生労働省 「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（平成29年10月末現在）より

### ■ビジネスマッチングの詳細

十六銀行は、生産性向上ニーズや働き手不足等の問題を持つ地元企業に対して『Teachme Biz』を紹介し、企業側にニーズがあった場合は、スタディストの営業担当を紹介します。



図：ビジネスマッチングにおける地方銀行とスタディストの役割

## ■今後の展開

スタディストでは、本提携にとどまらず各地の地方銀行と積極的に業務提携を行い、各地の生産性向上、人材不足に係る問題解決に貢献しつつ、雇用創出、地方創生を目指してまいります。

## ■参考資料

厚生労働省：「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（平成 29 年 10 月末現在）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000192073.html>

## ■ティーチミー・ビズ Teachme Bizについて

Teachme Biz（<https://biz.teachme.jp/>）は、スマートフォンやタブレット、PC で簡単に業務マニュアルや手順書を作成できるクラウド型マニュアル作成・共有プラットフォームです。Teachme Biz を使用することで、マニュアルの作成時間を従来比で 1/5 に短縮できます。また、閲覧、共有、そしてマニュアルの改定をより簡単に行うことができます。2013 年 9 月に事業の本格展開を開始、企業や組織に欠かせない業務マニュアル、手順書作成・共有基盤として、企業の規模や業種を問わず、国内外で約 1,800 社（2018 年 3 月現在）が Teachme Biz を有償利用しています。導入は月額 50,000 円（税抜）から。

## ■株式会社スタディスト 会社概要

所在地： 東京都千代田区神田神保町 3-2-3 Daiwa 神保町 3 丁目ビル 3F

設立： 2010 年 3 月 19 日

資本金： 5 億 4,593 万円（資本準備金含む）

代表者： 代表取締役 鈴木悟史

事業内容： マニュアル作成・共有プラットフォーム『Teachme Biz』の開発、販売

ウェブサイト： <http://studist.jp/>

ビジネスマッチング契約締結銀行（合計 11 行、発表順）

千葉銀行、四国銀行、常陽銀行、静岡銀行、横浜銀行

大分銀行、足利銀行、徳島銀行、香川銀行、南都銀行、十六銀行

## ■報道関係者お問い合わせ先

株式会社十六銀行 法人営業部 法人業務グループ

電話：058-266-2664

株式会社スタディスト 広報：朝倉慶子

電話：03-6206-9330 E-mail：info@studist.jp